



啓発コンクールダブル特選

福岡県主催の人権・同和問題に関する啓発広報コンクールで「しあわせはみんなのねがい」と「広報あかいけ」が本年度の当該部門最高賞にあたる特選を受賞しました。

例年高い評価を得ている「しあわせはみんなのねがい」は、田川地区社会同和教育担当社会が編集し、国連から田川、世界から身近な差別問題へと物語を展開させた内容で、冊子部門の特選に輝きました。旧赤池町の「広報あかいけ」は、市町村が発行する広報誌部門での特選です。受賞した両紙は6月2日に春日市で開かれた福岡県人権・同和問題啓発活動研究会で表彰されました。

福智町では今後もあらゆる差別の解消を目指して、人権啓発活動を積極的に進めてまいります。

同和問題啓発強調月間行事

みなさんでお誘い合わせのうえぜひご参加ください！（参加無料）

▶ 講演会

日時：7月24日（日）19時から
場所：福智町同和対策研修センター（旧赤池町同和対策研修所）
講師：田中彩さん（西郷寺住職）
演題：「輝ける（いのち）一人権とは」

▶ 街頭啓発

日時：7月3日（日）17時から
【方城地区】スーパー「方城」
【金田地区】金田駅前
【赤池地区】スーパー「川食」
配布：啓発チラシ・啓発タオル

▶ 講演会【福岡県主催】

日時：7月22日（日）13時から
場所：イヅカコスモスコン
講師：辻本一英さん（芝原生活文化研究所代表）
演題：「ばあやんからのメッセージ」
演目：「三番叟まわし」など

●第1部（13時20分～13時35分）で、福智町の上金田郷土芸能保存会による「福智神社神幸祭奉納獅子舞」が披露されます。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

「人権のまちづくりは 私たちの手で」 7月は同和問題啓発強調月間です

◎福智町スローガン

▼たった一度の人生をだれもが精いっぱい生きています。みんな愛情と信頼に満ちた温かい人間関係の中で人として尊ばれ、幸せに暮らしたいと願っています。

▼「自分の能力を発揮して働きたい」「好きな人と結婚し、好きなどころで豊かな生活をしたい」「家族がいつまでも幸せであってほしい」。こうした人間として当然の願いを、日本国憲法では「侵すことのできない権利」、いわゆる「基本的権利」として、すべての人に保障されています。しかしながら、わたしたちの周りには、依然として差別が存在しているのが現状です。

▼同和問題の解決は、国や自治体の責務であると同時に、わたしたちみんなの課題です。ところが、まだに「自分には関係がない」「そっとしておけばいいの」といった考えを持つ人がいて、なかなか一人ひとりの課題にはなっていない。その態度が、周囲を変えていくことも事実です。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

▼「自分の能力を発揮して働きたい」「好きな人と結婚し、好きなどころで豊かな生活をしたい」「家族がいつまでも幸せであってほしい」。こうした人間として当然の願いを、日本国憲法では「侵すことのできない権利」、いわゆる「基本的権利」として、すべての人に保障されています。しかしながら、わたしたちの周りには、依然として差別が存在しているのが現状です。

▼同和問題の解決は、国や自治体の責務であると同時に、わたしたちみんなの課題です。ところが、まだに「自分には関係がない」「そっとしておけばいいの」といった考えを持つ人がいて、なかなか一人ひとりの課題にはなっていない。その態度が、周囲を変えていくことも事実です。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

▼「自分の能力を発揮して働きたい」「好きな人と結婚し、好きなどころで豊かな生活をしたい」「家族がいつまでも幸せであってほしい」。こうした人間として当然の願いを、日本国憲法では「侵すことのできない権利」、いわゆる「基本的権利」として、すべての人に保障されています。しかしながら、わたしたちの周りには、依然として差別が存在しているのが現状です。

▼同和問題の解決は、国や自治体の責務であると同時に、わたしたちみんなの課題です。ところが、まだに「自分には関係がない」「そっとしておけばいいの」といった考えを持つ人がいて、なかなか一人ひとりの課題にはなっていない。その態度が、周囲を変えていくことも事実です。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。わたしたちの日常の意識や行動の積み重ねは、人権尊重の社会の実現に近づいていく確かな原動力になります。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。